

事業番号	06 03 01	事業改善シート（令和2年度実施事業分）	当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	大気汚染防止対策等事業費	部局	環境部	課・室	水大気環境課	
		実施期間	S43～	E-mail	mizutaiki@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）						
8つの重点目標	該当なし					
総合的に展開する重点政策	4-5 地球環境への貢献					

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】
	○大気環境は光化学オキシダントを除き、有害大気汚染物質、ダイオキシン類を含む環境基準又は指針値が設定されている全ての大気汚染物質について環境基準及び指針値を達成した。 ○騒音に係る環境基準の達成状況について、令和元年度は自動車騒音は95.6%、新幹線鉄道騒音は68.9%であった。
	【目指す姿】
	大気汚染状況の常時監視及び工場・事業場などへの立入検査により、良好な大気環境の保全を図るとともに、騒音・振動・悪臭対策を講じて、県民の健康に及ぼす影響を未然に防ぐ。
	【実施内容】
	大気汚染状況の常時監視、公害紛争処理調停委員会の運営

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]

No	成果指標	H30年度	R1年度		R2年度		目標値	達成状況	事業コスト	区分(単位:千円)		R1年度	R2年度
			前年度繰越	0	0								
1	大気環境基準達成状況	100%	100%	→	100%	→	100%	達成		予算額	前年度繰越	0	0
2	昼間の光化学オキシダント環境基準値達成率	94.3%	94.2%	↓	96.3%	↑	94.5%	達成			現計予算	79,723	83,566
3	有害大気汚染物質・ダイオキシン類環境基準等達成率	100%	100%	→	100%	→	100%	達成			合計(A)	79,723	83,566
4	自動車騒音環境基準達成率	95.3%	95.6%	↑	96.0%	↑	95.6%	達成		うち一般財源	64,954	71,177	
5	北陸新幹線鉄道騒音環境基準達成率	66.7%	68.9%	↑	36.4%	↓	72.2%	未達成		決算額(B)	78,435	80,509	
									職員数(人)	28	28		

成果指標設定理由

第四次長野県環境基本計画における達成目標及び参考指標(1~5)
(大気環境を評価する上で環境基準※の達成状況を成果指標に設定)
※大気汚染、騒音などの環境上の条件について、人の健康を保護し、生活環境を保全する上で維持することが望ましい基準を、行政上の目標値として定めたもの

達成状況の分析

- 道路の整備、渋滞対策の推進及び走行時の環境負荷が低い交通手段への転換等が促進されたため。
- 全国的に環境基準の達成率が低い状況にあるが、令和2年度については例年に比べて7月に天候不順が続き、光化学反応が抑制されたため。
- 廃棄物焼却炉等の排出源対策が継続して実施されたため。
- 道路舗装の補修等により道路周辺の騒音状況が改善されたため。
- 事業者が効率的な騒音対策・施設改良方法を見出せず、実施できていないため。また、新型コロナウイルス感染拡大に伴う事業縮小により、主に例年環境基準を達成していない地域を重点的に測定したため。
(同じ地点で測定した場合の達成率 H30:45.5% R1:45.5%)

主な取組

✓ リニア中央新幹線鉄道騒音に係る環境基準類型指定及び地図の作成

- リニア中央新幹線沿線について環境基準の類型指定を行い、地図を作成



リニア中央新幹線の視察

✓ アスベストアナライザーを導入

- アスベストアナライザーを導入し、建築物の解体等現場及び災害被災現場において活用



アスベストアナライザー

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	課題等	今後の方向性
	・北陸新幹線鉄道騒音について、資金面や上下分離方式による運営等の理由で事業者が効率的な騒音対策・施設改良方法を見出せず、効果のある対策を実施できていないため、環境基準を達成していない地点がある。	・引き続き新幹線騒音測定を実施するとともに、事業者への騒音対策並びに関係省庁への事業者に対する働きかけ及び施設改良を実現させる制度整備を要望していく。

事業番号 06 03 01 細事業一覧（令和2年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	大気汚染防止対策等事業費	部局	環境部	課・室	水大気環境課
-----	--------------	----	-----	-----	--------

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
1	環境保全活動等推進事業費	333 千円	54 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	公害紛争処理調停委員会の運営	直接	新規案件：0件、継続案件：0件

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
2	大気汚染防止対策事業費	61,392 千円	70,506 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	排出源監視指導事業(大気)	直接	工場・事業場から排出されるばい煙や揮発性有機化合物等の基準適合状況検査
2	大気常時監視事業	直接	大気常時監視機器及びオンラインシステムによる大気汚染状況の常時監視【一般環境大気測定局12局、自動車排出ガス測定局3局、移動局3局】
3	大気常時監視事業	委託	安定的な大気環境観測体制を維持するため、大気常時監視機器、微小粒子状物質測定機器の保守点検を委託して実施【委託先：サガミ計測(株)（一般競争入札）、(株)理字（随意契約）】
4	有害大気汚染物質監視事業	直接	有害大気汚染物質の大気環境中の濃度実態及び経年変化傾向の把握のための大気測定【測定箇所：4箇所】
5	酸性雨対策事業	直接	降水の実態把握や大気汚染物質の長距離輸送の機構を解明するための降水中成分等の観測【測定箇所：4箇所】
6	酸性雨対策事業	委託	国設酸性雨測定所の安定的な観測体制維持のため、保守点検を委託して実施【委託先：(株)シーティーエス、高山理化精機(株)（随意契約）】

細事業 No.	細事業名		R 1年度 決 算	R 2年度 決 算
3	騒音・振動・悪臭対策事業費		9,376 千円	2,916 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	北陸新幹線騒音・振動対策事業	直接	新幹線鉄道騒音の測定【6市町、11箇所】	
2	自動車騒音常時監視事業	直接	自動車騒音の測定【2町村、8箇所】	
3	自動車騒音常時監視事業	委託	騒音測定結果に基づく面的評価を委託して実施【2町村、17区間】 【委託先：(有)日本交通流動リサーチ（一般競争入札）】	
4	悪臭対策事業	直接	市町村担当者向け講習会を開催(紙面開催)	

細事業 No.	細事業名		R 1年度 決 算	R 2年度 決 算
4	化学物質対策事業費		7,334 千円	7,033 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	ダイオキシン類対策事業	委託	ダイオキシン類常時監視等を委託して実施【一般環境：14地点26検体 周辺環境及び排出ガス：19地点22検体】 【委託先：環境未来（株）（一般競争入札）】	
2	化学物質環境実態調査事業	直接	PRTR制度の周知と届出の促進【PRTR届出件数：約1,097件（長野市含む）】 化学物質の分析方法の検討、環境実態調査の実施【分析法開発1件、 初期環境調査2件、詳細環境調査2件、モニタリング調査3件】	